

取扱説明書 スピードコントロールモーター

このたびはオリエンタルモーターの製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

この製品はモーターに速度検出用の発電器（レートジェネレーター）を組み込んだものです。
コントロールパックと組み合わせてご使用になりますと、下記のような特徴があります。

■特 徴

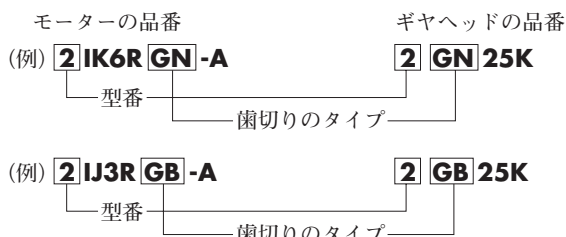
- 低速から高速まで無段階の速度制御が簡単にできます。
- 高信頼性が低コストで実現できます。
- 速度範囲が広く、50Hz・60Hzで速度が変わりません。
- 保守がいらず長寿命です。
- 瞬時ブレーキ（発電制動）が使用できます。
- ヘリカルギヤの採用により、低騒音を実現しました。

■機 種

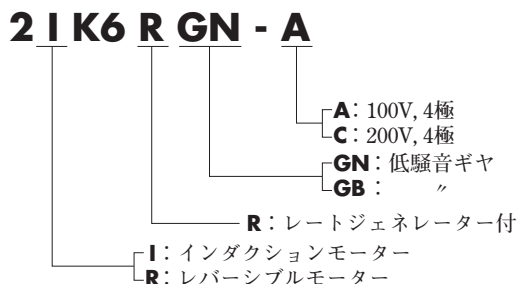
- インダクションモーター
連続定格のもので、100V・200V用があります。
- レバーシブルモーター
瞬時正逆転が可能で、摩擦ブレーキを内蔵しています。

■直結できるギヤヘッド

モーターとギヤヘッドの品番を確認してください。
下図のように、型番と歯切りタイプが同じものだけが接続できます。



■品名の見方



■コントロールパックとの組合せ

モーター	コントロールパック
100V	SS21L, SS21L-SSSD
200V	SS22L, SS22L-SSSD

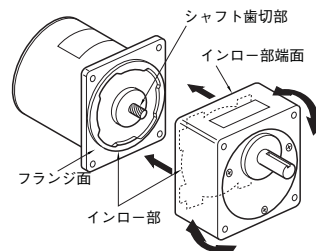
※コントロールパックとの結線は、コントロールパックの取扱説明書をご覧ください。

■モーターとギヤヘッドの組み付け方

モーターとギヤヘッドの組み付けは図のように、それぞれのインロー部を案内として、シャフト歯切部をギヤヘッド側板（金属板）やギヤに強く当てないように、ギヤヘッドを静かに左右に回しながら行なってください。モーター／ギヤヘッドの装置への組み付けは、ギヤヘッド付属の「取付用ねじ」を使用し、モーターフランジ面とギヤヘッドインロー端面に“すきま”がないことを確認して行なってください。

※オプションとして、専用取付金具を用意しておりますのでご利用ください。
詳しくは総合カタログをご覧ください。

【ご注意】 モーターとギヤヘッドを無理に組み付けたり、ギヤヘッドに金属片などの異物が混入しますと、シャフト歯切部やギヤに傷がつき異常音発生や寿命の低下など、思わぬ事故の原因を招くことになりますのでご注意ください。



- この取扱説明書の一部または全部を無断で転載、複製することは、禁止されています。
- 取扱説明書に記載されている情報、回路、機器、および装置の利用に関して産業財産権上の問題が生じても、当社は一切責任を負いません。
- 製品の性能、仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 取扱説明書には正確な情報を記載するよう努めていますが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどにお気づきの点がございましたら、最寄りのお客様ご相談センターまでご連絡ください。
- Orientalmotor**はオリエンタルモーター株式会社の商標です。

© Copyright ORIENTAL MOTOR CO., LTD. 2008

オリエンタルモーター株式会社

お問い合わせ窓口（フリーコールです。携帯・PHSからもご利用いただけます。）

技術的なお問い合わせ・お見積・ご注文の **総合窓口**
お客様ご相談センター
受付時間 平日/8:00 ~ 20:00, 土曜日/9:00 ~ 17:30
東 京 TEL 0120-925-410 FAX 0120-925-601
名古屋 TEL 0120-925-420 FAX 0120-925-602
大 阪 TEL 0120-925-430 FAX 0120-925-603

故障かな?と思ったときの
技術相談・訪問・検査修理窓口
アフターサービスセンター
受付時間 平日/9:00 ~ 18:30
TEL 0120-911-271
FAX 0120-984-815

WEBサイトでもお問い合わせやご注文を受け付けています。 <http://www.orientalmotor.co.jp/>

【安全上の留意点】

オリエンタルモーターの製品をご購入いただきありがとうございます。

ご使用の前に必ず取扱説明書を熟読し、製品の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。

お読みになった後は、いつでも使用できるように必ず所定の場所に保管してください。

この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分してあります。



警告

取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。



注意

取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合。

なお、「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

また、以下の記載で「モーター」はファン・モーター用減速機等の応用製品、「制御装置」はドライバ・スピードコントロールバック等を含みます。



警告

全般

- 爆発性雰囲気、引火性ガスの雰囲気、腐食性の雰囲気、水のかかる場所、可燃物のそばでは使用しないでください。
感電、けが、火災の恐れがあります。
- 通電状態で移動、接続、点検の作業をしないでください。電源を切ってから作業してください。
感電の恐れがあります。
- 取り付け、接続、点検の作業は、専門知識のある人が実施してください。
感電、けが、火災の恐れがあります。

接続

- 接続は接続図に基づき確実にこなってください。
感電、火災の恐れがあります。
- 電源ケーブルやリード線を無理に曲げたり、引っ張ったり、はさみ込んだりしないでください。
感電、火災の恐れがあります。
- モーター、制御装置を機器に取り付ける場合は、手が触れないようにするか、接地してください。
感電の恐れがあります。

運転

- 活電部が露出した状態で運転はしないでください。
感電の恐れがあります。
- 制御装置内部には手を触れないでください。感電の恐れがあります。
- 停電した時や過熱保護装置（サーマルプロテクタ）が働いた時は、電源を切ってください。
突然の再始動によるけが、装置破損の恐れがあります。
- ブレーキ機構付モーターのブレーキ機構は確実に負荷を固定するものではありません。安全ブレーキとしてご使用される場合は、別系統の安全対策を設けてください。けが、装置破損の恐れがあります。

点検

- 電源を切った後30秒間は、制御装置の出力端子に触れないでください。残留電圧により感電の恐れがあります。



注意

全般

- モーター、制御装置の仕様を超えて使用しないでください。
感電、けが、装置破損の恐れがあります。
- モーター、制御装置の開口部に指や物を入れないでください。
感電、けが、火災の恐れがあります。
- 濡れた手で操作しないでください。感電の恐れがあります。

開梱

- 現品が注文通りのものかどうか、確認してください。
間違った製品を設置した場合、けが、火災の恐れがあります。

運搬

- 運搬時はモーター出力軸、可動部、リード線を持たないでください。
落下によりけがの恐れがあります。

取り付け

- モーターは確実に固定してから運転してください。
けが、装置破損の恐れがあります。
- 回転部分に触れないようカバー等を設けてください。
けがの恐れがあります。
- 機械との結合前に回転方向を確認してください。
けが、装置破損の恐れがあります。
- モーター、制御装置には乗ったり、ぶらさがったりしないでください。
けがの恐れがあります。
- モーター出力軸（キーみぞ、歯切り部）は、素手でさわらないでください。けがの恐れがあります。

接続

- 保護装置は、モーターに付属していません。過負荷保護装置を設けてください。過負荷保護装置以外の保護装置（漏電遮断器等）も設置することを推奨します。火災の恐れがあります。
- 電源プラグを抜く場合は、プラグを持って抜いてください。
感電、火災の恐れがあります。

運転

- モーターと制御装置は指定された組合せでご使用ください。
火災の恐れがあります。
- 機械と結合し運転を始める前に、その機械に合わせたパラメータの設定を行ってください。けがの恐れがあります。
- 機械と結合し運転を始める場合は、いつでも非常停止できる状態にしてから行ってください。けがの恐れがあります。
- 異常が発生した場合は直ちに電源を切ってください。
感電、けが、火災の恐れがあります。
- 運転中、回転体（出力軸、羽根等）へは接触しないでください。
巻き込まれ、けがの恐れがあります。

点検

- 運転中、停止直後はモーター・制御装置に手や体を触れないでください。やけどの恐れがあります。
- 絶縁抵抗測定の際は、端子に触れないでください。
感電の恐れがあります。
- 制御装置の内蔵ボリュームは、絶縁されたスクリュードライバで調整してください。感電の恐れがあります。

その他

- 修理、分解、改造は、行なわないでください。
感電、けが、火災の恐れがあります。
- モーターと制御装置を廃棄する場合は、産業廃棄物として処理してください。